

MUSIC / ART / MINATOMACHI

ASSEMBRIDGE NAGOYA

2018 アssenブリッジ・ナゴヤ 2018

2018.10.6 sat. - 12.2 sun.

会期中の木曜、金曜、土曜、日曜、祝日開催

Open Thursday to Sunday and Holiday

会場 | 名古屋港～築地口エリア一帯

Venues | Around the Nagoya Subway NAGOYAKO (Port of Nagoya) Station to TSUKIJIGUCHI Station area

音楽とアートで出会う、
みなとまち

TICKET

チケットは以下の窓口で取り扱っております。(サポーター席含む)
ご予約は公演前日19:00まで、各取り扱い場所の営業時間内に限ります。

●名古屋市文化振興事業団チケットガイド

TEL | 052-249-9387 (ナディアパーク8F) 営業時間 | 平日 9:00-17:00
その他、事業団が管理する21の文化施設窓口でも取り扱っています。(土曜、日曜、祝日も営業)
*工事休館等がありますので、ウェブサイトでご確認ください。

●芸文プレイガイド ◎サルク×成嶋リサイクルのみ取り扱い

TEL | 052-972-0430 (愛知芸術文化センター地下2F アートプラザ内)
営業時間 | 平日 10:00-19:00 土曜、日曜、祝日 10:00-18:00 月曜定休(月曜が祝日の場合は翌日)

●アッセンブリッジ・ナゴヤ事務局

窓口 | アッセンブリッジ・ナゴヤ総合案内(港まちポットラックビル)
開館時間 | 11:00-19:00 (水曜-日曜、祝日)

●WEB | PassMarket (Yahoo!JAPANデジタルチケット)

goo.gl/GPru2X



BRIDGE PASS

ブリッジパス | ¥500

トークやイベントなどに参加するための音楽・アート共通のパスです。
会期中、総合案内やイベント会場でご購入いただけます。

- ・ご本人に限り会期中何度でも利用可。・中学生以下無料。
- ・障害者手帳をお持ちの方と付添の方2名まで、手帳ご提示で100円引き。

[注意事項]

- ・各会場駐車場の用意はございません。公共交通機関をご利用ください。
- ・定員に達した場合、立ち見もしくは入場を制限させていただく場合がございます。
- ・公演内容や曲目、出演者は予告なく変更となる場合がございます。
- ・天候、災害、その他アーティストの都合など、やむを得ない事情により公演が変更・中止となる場合がございます。
- ・代金お支払い後の変更・払い戻し・再発行には応じかねます。
- ・当日券販売の有無は公演当日、ウェブサイトまたはお電話にてお問合せください。
- ・当日会場にて、介助を必要とされるお客様またご不安な点のあるお客様は事前に事務局までお問合せください。

●主催

アッセンブリッジ・ナゴヤ実行委員会

構成団体 |

名古屋市

港まちづくり協議会

名古屋港管理組合

公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

公益財団法人名古屋市文化振興事業団

●企画体制

アートプログラムディレクター |

服部浩之、青田真也、吉田有里

音楽プログラムディレクター | 岩田彩子

コーディネーター | 谷口裕子

アーキテクト | 米澤 陸

デザイン | 溝田尚子、中西要介 (STUDIO PT.)、

根津小春 (STUDIO PT.)、岡田和奈佳

ウェブデザイン | 石垣嘉洋

広報 | 大泉愛子

●お問合せ

アッセンブリッジ・ナゴヤ実行委員会事務局

〒455-0037 名古屋市港区名港1-19-18 3F

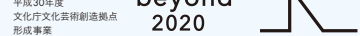
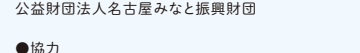
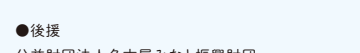
TEL/FAX | 052-652-2511

電話受付時間 | 11:00-19:00 (水曜-日曜、祝日)

contact@assembriidge.nagoya

www.assembriidge.nagoya

●協賛



MUSIC / ART / MINATOMACHI
**ASSEMBRIDGE
NAGOYA**
2018 アssenブリッジ・ナゴヤ 2018



今年も港まちを舞台に、
音楽とアートがあふれます。

アssenブリッジ・ナゴヤは2016年よりスタートし、
名古屋の港まちを舞台にした音楽と現代美術のフェスティバルです。
音楽やアートが架け橋となり、まちと人が出会い、つながりが生まれ、
新たな文化が育まれていくことを目指しています。
コンサートホールや美術館ではなく、いつものまちが会場となり、
名古屋の港まちの日常に音楽やアートが溶け込み、
創造性溢れる場所から風景が動き出していきます。

Assemblebridge NAGOYA is a festival set in the Nagoya Port area (*Minatomachi*), showcasing music and contemporary art since 2016.
The term encompasses our aim for music and art to bridge people and the town, create connections and eventually nurture a new culture.
The stage is not concert halls or museums but the town itself.
Music and art blend into the everyday life of the Nagoya Port area, and the creative spaces transform the surrounding landscape.



*[アssenブリッジ assemblebridge]とは、
「集める」「組み立てる」などの意味をもつ[アsemble assemble]と、[ブリッジ bridge]を組み合わせた造語です。
*“Assemblebridge” is a coined term, combining “assemble” - to gather, to build - and “bridge”.





港まちに散りばめられた 音楽を味わう2ヶ月間

Two months of musical enjoyment packed in the Nagoya Port area

第3回を迎える今回は、まちなかで行われるコンサートに出会うという機会の創出だけでなく、「まちなかに現れる音楽空間」に関わることで生まれるものを「奏者と観客で共有」していきます。音楽の聴き方、楽しみ方の提案や、演奏家自身も音楽の役割、音楽で繋がる世界を模索していきます。

In this third edition, we create not only opportunities for the audience to encounter concerts in the Nagoya Port area but also moments for them and the musicians to take part in the musical environment brought into town together. Suggestions on how to listen and enjoy music are made, and the musicians explore the role of music and the world connected by music.

企画 | 岩田彩子 Planning | Ayako Iwata 音楽アドバイザー | 川北真紀子 Adviser | Makiko Kawakita

*全席自由。受付開始、客席開場は開演の30分前からです。*1 飲食物のご提供は原則、開演前または終演後にいたします。
楽器等略号: ヴァイオリン (Vn)、ヴィオラ (Va)、チェロ (Vc)、コントラバス (Cb)、ベース (B)、フルート (Fl)、オーボエ (Ob)、クラリネット (Cl)、ファゴット (Fg)、サクソフォン (Sax)、ホルン (Hr)、トロンベット (Tp)、トロンボーン (Tb)、ユーフォニアム (Euph)、テューバ (Tub)、パーカッション (Perc)、ドラム (Dr)、ピアノ (Pf)、キーボード (Key)、ソプラノ (Sop)、テノール (Ten)、バリトン (Bar)、ヴォーカル (Vo)

みなとアクルス presents フランソワ・サルク × 成嶋志保 リサイタル

要予約

François Salque x Shiho Narushima Duo Recital

桁外れのカリスマチェリストと、フランスと日本で育まれたピアニストの繊細で優雅な音色が港の夜を彩ります。



10.27 (土) 19:00-20:00

会場 | ポートハウス [MAP⑩]
出演 | フランソワ・サルク (Vc)、成嶋志保 (Pf)
曲目 | G.フォーレ: エレジー
R.シューマン: 幻想小曲集 作品73
F.ショパン: チェロソナタ 作品65

サポーター席 | ¥1,500 *ブリッジバス付

サポーター席とはアッセンブリッジ・ナゴヤ2018の趣旨に賛同いただいた方にご用意するお席です。どなたでもご購入いただけます。

*未就学児入場不可

移動楽器博物館

無料

Traveling Musical Instrument Museum

世界各国、いろいろな時代の楽器が港まちに集結します。ここでしか出会えないたくさんの楽器に会える貴重な3日間。

10.19 (金) - 10.21 (日) 11:00-19:00 (最終日17:00閉館)

会場 | 旧・名古屋税関港察 [MAP⑩]

楽器レクチャーとミニコンサート

講師 | 木村チエン二郎 (楽器史家・ピアノ調律師)

10.20 (土) 11:00-12:00「楽器の誕生・楽器3分間クッキング」
15:30-16:30「ピアノのルーツを探る」
演奏 | 今井日出夫 (ダルシマー)
渡辺理紗子 (ピアノ、チェンバロ)

10.21 (日) 11:00-12:00「音楽、音と楽」
15:30-16:30「鍵盤楽器、鍵盤って楽器!?」
演奏 | 山内敦子 (鍵盤楽器各種)



●レジデンス・アンサンブル プロジェクト

無料

Residency Ensemble Project

公募で選ばれた2団体が港まちで10日間ずつ、実際に「暮らし」ながらさまざまな場所で演奏を繰り広げます。

*公開練習を予定(観覧自由)。詳細はウェブサイトなどお知らせします。

小西・中村特許事務所 presents

成嶋志保 × シャルlotte カルテット ジョイントコンサート

Shiho Narushima x Charlotte Quartett Joint Concert

フランスで活躍するピアニストと
京都の音大生の共演。

10.28 (日) 15:00-16:00

会場 | ポートハウス [MAP⑩]
曲目 | R.シューマン: ピアノ五重奏曲
C.ドビュッシー: 弦楽四重奏曲

Charlotte Quartett

シャルロットカルテット
京都市立芸術大学生
下宮早葵 (Vn)、山森温菜 (Vn)、
木田奏帆 (Va)、塚本ひらき (Vc)
レジデンス期間 |
10.22 (月) - 10.30 (火)



マルク・ケネル × クインテット レガロ公開講座 & ミニコンサート

Marc Kennel x Quintetto REGALO
Workshop and Small Concert

作曲家の書いたとおりに演奏するとされるクラシック音楽。その演奏家しか知らない秘密をスイスとフランスで活躍するピアニスト・音楽教育家のケネル先生が明らかにします。音楽の「新しい楽しみ方」が見つかるかも?! レジデンス・アンサンブルの公開レッスン、ミニコンサートも必聴です。

11.17 (土)

第1部 | 11:00-12:00 こども〜初級者向け講座
「音楽の聴き方、楽しみ方」*小学生以上対象
第2部 | 14:00-15:30 中級者向け講座
「音楽のレッスン大公開」*一般対象
会場 | 名古屋港ポートビル [MAP⑩]
講座使用曲目 | M.ラヴェル: クープランの墓より
G.リゲティ: 6つのバガテルより ほか
コンサート曲目 | N.ロータ: 小さな音楽の贈り物
C.ドビュッシー: 小組曲

Quintetto REGALO クインテットレガロ

東京藝術大学院生
鈴木美良乃 (Fl)、
斐紗蘭 (Ob)、福井萌
(Cl)、梅島洸立 (Hr)、
安井悠陽 (Fg)
レジデンス期間 |
11.8 (木) - 11.17 (土)



●わたしの好きなうた 〜ミュージカル・オペラ・日本のうた〜

無料

My Favorite Songs ~ Musicals,
Operas and Japanese Oldies

会場 | ポートハウス [MAP⑩]
企画 | 公益財団法人名古屋市文化振興事業団

伊勢湾海運株式会社 presents

日本のうたステージ

The Stage of Japanese Oldies

心にしみる、美しい日本の歌曲を
お楽しみください。

10.21 (日) 14:00-15:00

出演 | 加藤恵利子 (Sop)、荒川裕介 (Ten)、ピッコロ
オルケスタ [柳河瀬貴子 (Key)、滝下瑛子 (Vn)、
紫竹友梨 (Vc)、福岡あゆみ (Fl)]

曲目 | 成田為三: 浜辺の歌
瀧 廉太郎: 荒城の月
山田耕筰: 待ちぼうけ
越部信義: おもちゃのチャチャチャ
さだまさし: 秋桜
坂本 九: 上を向いて歩こう
秋のうたメドレー



株式会社フジトランス コーポレーション presents

オペラストージ

The Stage of Operas

芸術の秋にふさわしい、
オペラの名曲をお届けします。

11.11 (日) 14:00-15:00

出演 | 二宮咲子 (Sop)、塚本伸彦 (Bar)、
稲葉地オペラオーケストラ [上柿良太 (Vn)、
森 有加 (Vn)、大竹温子 (Va)、山田真吾 (Vc)、
奥村明子 (Key)、柴田 祥 (指揮)]

曲目 | G.F.ヘンデル: 歌劇「リナルド」より
私を泣かせてください
W.A.モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」より
もう飛ばないぞこの蝶々
W.A.モーツァルト: 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」
より お手をどうぞ
F.レハール: 喜歌劇「メリー・ウイドウ」より
ヴィリアの歌
G.ビゼー: 歌劇「カルメン」より 闘牛士の歌
G.ヴェルディ: 歌劇「椿姫」より
ヴィオレッタとジェルモンの二重唱

チャンネルウォークで楽しむ 秋のまちかどクラシック

Autumn Classical Music Concert at the Canal Walk

運河沿いのテラスで、
水辺のきらめきを感じながら
クラシックをお楽しみいただけます。

11.4 (日) 14:30-15:30

会場 | みなとアクルス内チャンネルウォーク [MAP⑩]
曲目 | J.S.バッハ: G線上のアリア ほか



名港海運株式会社 presents

ミュージカルステージ

The Stage of Musicals

ミュージカルの名曲アラルト。
「私のお気に入り」は見つかる?

11.24 (土) 14:00-15:00

出演 | 春日井こずえ (Vo)、GOH IRIS WATANABE (Vo)、
ミモザ [村越久美子 (Vn)、水野沙織 (Cl)、
小林玉実 (Vc)、増田純奈 (Key)]
曲目 | A.メンケン: 「アラジン」より
ホール・ニュー・ワールド
S.リーヴァイ: 「エリザベート」より 最後のダンス
R.ロジャース: 「サウンド・オブ・ミュージック」
より 私のお気に入り ほか



名フィル 七重奏コンサート

Septet by members of
Nagoya Philharmonic Orchestra

無料

開幕公演は名古屋駅で
ウィーンの上質な音楽をお届けします。

10.8 (月・祝) 15:00-15:45

会場 | 名古屋港ギャラリー [MAP⑩]
出演 | 名古屋フィルトウオーゼン [井上 京 (Cl)、
矢口十詩子 (Vn)、井上絹代 (Vn)、
豊永 歩 (Vn)、石橋直子 (Va)、
幸田有哉 (Vc)、古橋由基夫 (Cb)]
曲目 | F.シューベルト: 軍隊行進曲
D.ショスタコヴィチ: 5つの小品より
W.A.モーツァルト: 皇帝ティスよりバルト
J.ブラームス: ハンガリー舞曲第5番
F.クライスラー: 愛の喜び
W.A.モーツァルト: 皇帝ティスよりバルト
J.シュトラウスII: ワルツ「春の声」
J.シュトラウスII: トリッチ・トラッチ・ポルカ
J.シュトラウスII: 突進ポルカ
J.シュトラウスII: アンネンポルカ
J.シュトラウスII: 芸術家のカドリュー ほか



●みなとアクルス スペシャル・コンサート

無料

minato AQUILS Special Concert

今秋まびらきを迎えた「みなとアクルス」で
スペシャル・コンサートを開催。

親子で楽しむ秋のコンサート

Autumn Family Concert

うたのおねえさんと
音楽の世界旅行に出かけよう!
たくさんの楽器とうたの楽しいステージ。

11.4 (日) 11:00-11:45

会場 | みなとアクルス内デカゴン [MAP⑩]
曲目 | W.A.モーツァルト:
アイネ クライネ ナハトムジーク
L.ハーライン: 星に願いを
F.レハール: メリーウイドウ ワルツ
A.ピアソラ: リベルタンゴ
秋のうたメドレー ほか



高橋真珠 コンサート

Matama Takahashi Concert

要予約

和の空間に、西洋の楽器。
お抹茶とともに素敵なひとときを。

10.19 (金) 14:00-15:00

会場 | ばあば工房 [MAP⑥]
出演 | 高橋真珠 (Vn)
曲目 | J.S.バッハ: シャコンヌ
J.S.バッハ: G線上のアリア
唱歌メドレー ほか
チケット料金 | 500円 (お抹茶付)*1
定員 | 20名



トリオ・クオリ コンサート

Trio Coloris Concert

要予約

クラシックからミュージカルまで、
こだわりの名店で名曲を。

10.20 (土) 18:00-19:00

会場 | うどん DINING 釜半 [MAP⑩]
出演 | トリオ・クオリ [牧野 葵 (Vn)、石本卓斗 (Vc)、
館 美里 (key)]
曲目 | G.F.ヘンデル: 水上の音楽
F.メンデルスゾーン: ピアノ三重奏曲
第1番より第2楽章
J.ブラームス: ハンガリー舞曲5番
バッハ=グノー編: アヴェマリア
J.ハイドン: ピアノ三重奏曲39番より第1楽章
A. マクプルーム: The Rose
A.メンケン: 「アラジン」より
ホール・ニュー・ワールド
R.ロジャース: サウンドオブミュージックメドレー
P.I.チャイコフスキー: 「四季」より10月・秋の歌-
A.ピアニノ: プエノス・アイレスの秋
A.ピアニノ: 鯨
写真 | Mirei Sakaki

親子で親しむ
クラシックコンサート

Classical music for kids

無料

どこかで聴いたことがある「あの曲」を
間近で楽しもう!

10.22 (月) 15:30-16:15

会場 | 慶和幼稚園 [MAP⑨]

出演 | ルボワ カルテット [宇佐見 優 (Vn)、金谷寧々
(Vn)、山内佑太 (Va)、兵藤雅晃 (Vc)]
曲目 | 葉加瀬太郎: 情熱大陸
V.モンティ: チャルダッシュ
J.シュトラウスII世: 美しく青きドナウ
A.メンケン: 美女と野獣
P.I.チャイコフスキー: 花のワルツ
R.ロジャース: 私のお気に入り
J.ビゼー: 「カルメン」よりハバナ
神谷俊輝編: 行進曲メドレー
E.エルガー: 愛の挨拶
パースデーメドレー

中島さち子トリオ
ジャズコンサート

Sachiko Nakajima Trio Jazz Concert

無料

数学者とピアニストを往来する、
理論と感性の相互作用の結晶。

11.18 (日) 13:30-14:30

会場 | 名古屋ポートビル [MAP⑩]
出演 | 中島さち子 (Pf)、瀬尾高志 (B)、
本多珠也 (Dr)
曲目 | 中島さち子: 灼熱
岡野貞一: 故郷 ほか



ディープ フォレスト コンサート

DEEP FOREST Concert

要予約

港を見下ろすレストランで聴く
インストゥルメンタルライブ。

11.18 (日) 16:00-17:00

会場 | 東山ガーデン ポートビル店 [MAP⑩]
出演 | ディープ フォレスト
[奥野幸治 (Sax)、森 拓磨 (Key)]
曲目 | B.ジョエル: Just the way you are
森 拓磨: Birds eye view (俯瞰)
B.バカラック: Close to you
R.カーペンター: I need to be in love ほか
チケット料金 | 1,000円 (ワンドリンク付)*1
定員 | 35名

名古屋音楽大学 × 水族館
ブラスコンサートNagoya College of Music
Brass Concert at the Aquarium要水族館
入館券

めいおんの学生による
フレッシュなブラスサウンド。

11.25 (日) 11:00-11:30

会場 | 名古屋港水族館北館2F入口 (館内) [MAP⑩]
出演 | ブラスアンサンブル・プリランテ
[水越結莉 (Tp)、森川春香 (Tp)、伊藤亜衣
(Hr)、西さくら (Tb)、川崎友菜 (Tub)]
曲目 | A.メンケン: アンダーザシー
久石 譲: 魔女の宅急便
D.エルフマン: This is Halloween
小田裕一郎: 海のスケッチ



音が弾ける! キッズコンサート

Popping Sound! Concert for Kids

無料

親子で楽しむ金管アンサンブル。
迫力のサウンドを間近で!

12.1 (土) 11:00-11:40

会場 | 旧・喫茶店千代田 [MAP⑨] (予定)
出演 | アンサンブル・ルヴァン・ブラスクインテット
[古土井友輝 (Tp)、重井吉彦 (Tp)、安井貴大
(Tb)、兼清 娘 (Euph)、芝 宏輔 (Tub)]
曲目 | グレン・ミラー: 茶色の小瓶
J.S.バッハ: 目覚めよと呼ぶ声あり
L.アンダーソン: トランペット吹きの休日
M.キヤルバート: 組曲「モンテリジャンの丘」より
森のくまさん in Jazz
久石 譲: となりのトトロメドレー

*会場が変更となる場合があります。
詳細はウェブサイトをご覧ください。

名古屋埠頭株式会社 presents
ルヴァン・ブラスクインテット ×
水族館 クラシックコンサートEnsemble Levent Brass Quintet
Classical music at the Aquarium要水族館
入館券

「金管五重奏」と「水中銀河ショー」の
輝くコラボレーション。

12.2 (日) [第1部] 12:45-13:05

[第2部] 14:45-15:05

会場 | 名古屋港水族館南館2F黒潮大水槽 [MAP⑩]
出演 | アンサンブル・ルヴァン・ブラスクインテット
[古土井友輝 (Tp)、重井吉彦 (Tp)、安井貴大
(Tb)、兼清 娘 (Euph)、芝 宏輔 (Tub)]
曲目 | [第1部] 水にまつわる名曲
G.F.ヘンデル: 水上の音楽
P.I.チャイコフスキー: 「白鳥の湖」より
美空ひばり: 川の流れるように
三木たかし: 津軽海峡冬景色
I.マクドナルド: 組曲「シースケッチ」より

[第2部 | 名古屋友好都市をめぐる音の旅]
J.ウィリアムズ: ロサンゼルスオリンピック
ファンファーレ (アメリカ)
G.ブッチーニ: 「トゥーランドット」より
誰も寝てはならぬ (南京)
M.ウィルシュ: オーシャンゼリゼ (フランス)
J.デブニー: This is Me (シドニー)
R.ヴァレンス: ラバンバ (メキシコ) ほか



浅岡容子 × 山内敦子 コンサート

Yoko Asaoka × Atsuko Yamauchi Concert

要予約

地元で愛される喫茶店で、
一足早いクリスマスを感じませんか。

12.2 (日) 16:00-17:00

会場 | 珈琲物語 [MAP⑩]
出演 | 浅岡容子 (Fl)、山内敦子 (Key)
曲目 | A. ヴィヴァルディ: 「四季」より
第4番 冬 第1楽章
M. キャリー & W. アファナシエフ:
恋人たちのクリスマス
P.I.チャイコフスキー: 「くみ割り人形」より
箏笛の踊り
P.I.チャイコフスキー: 「白鳥の湖」より情景
坂本龍一: メリー・クリスマス・ミスター・ローレンス
J.ビゼー: 「アルルの女」よりメヌエット
村松崇継: Earth
G.ミヒヤエル: ラストクリスマス
L.アンダーソン: そりすべり
村松崇継: 生命の奇跡
A.ピアニノ: 鯨

チケット料金 | 1,500円
(ワンドリンク・ブチスーツ付)*1
定員 | 35名

●RELATED PROJECT

みなとまちリサーチプロジェクト
発見! みなとまち〜神の杜おんがく会〜Minatomachi Research Project
Discover Minatomachi! - Concert at Shrine Grove -

2017年より始まった名古屋芸術大学アート
マネジメントコースの学生企画。2年目となる
今年は、築地神社拝殿をゴールとする
スタンブラリー(10月20日)から、パーカッション
のに入った賑やかなおんがく会(11月4日)へと
導かれます。ぜひご家族でご参加下さい。
*スタンブラリーの詳細は決まり次第、ウェブサイトなどお知らせします。

11.4 (日) 14:00-15:00

会場 | 築地神社 拝殿 [MAP⑨]
出演 | 山部理恵 (Vn)、上村理穂 (Pf)、鈴木豊大 (Perc)
デザイン | 名古屋芸術大学
ヴィジュアルデザインコース
企画 | 名古屋芸術大学アートマネジメントコース

無料

●サタデーコンサート /
トーク「音楽と○○」

Saturday Concert / Talk "Music & ○○"

要
ブリッジ
バス

土曜の昼下がりは憩いのひとときを。ふらりと
寄って、本格的なクラシックからカジュアル
なポピュラーの名曲まで、上質な音楽に触れ
てみませんか。トークには音楽を愛するさま
ざまな分野の専門家をお招きします。

*飲み物の持ち込み可、販売も行います。

コンサート | [第1部] 14:00-14:30
[第2部] 16:00-16:30

トーク | 15:00-15:45
会場 | 旧・名古屋税関港察 [MAP⑦]
入場 | ブリッジバスが必要になります

10.6 (土) 14:45-菓子まきを行います。

◎コンサート
出演 | リヴレ木管三重奏 [愛 (Ob)、
中村由加里 (Cl)、小野木栄水 (Fg)]
曲目 | [第1部]
J.イベール: 5つの小品より第1楽章
いずみたく: 見上げてごらん夜の星を
中村 節: 木管三重奏のためのソナチネ
J.ルクレール: 小さな洋菓子店
[第2部]
L.ルイス: Trio 2
A.ピアソラ: タンゴの歴史より Bordel 1900
P.I.チャイコフスキー: 花のワルツ
唱歌メドレー (赤とんぼ・夕焼け小焼け・
夕日・あの町この町)
J.カントループ: 田舎風に 第1・3楽章

◎トーク「音楽と中学校教員(数学)」
ゲスト | 小泉 孝 (名古屋音楽大学
元特任教授 (教職)・合唱指揮者)



10.13 (土)

◎コンサート
出演 | トリオレゾン [中瀬梨予 (Vn)、
妹尾寛子 (Fl)、桐山尚子 (Key)]
曲目 | K.クンマー: 三重奏曲より第1楽章
J.バッハ: カノン
中山育美: 「四季のぼぶり」より 秋
A.ピアニノ: リベルタンゴ (第1部のみ)
A.ピアニノ: 鯨 (第2部のみ)

◎トーク「音楽とマーケティング」
ゲスト | 川北真紀子
(南山大学経営学部教授)



10.27 (土)

◎コンサート
出演 | シャルロット カルテット (レジデンス・アンサンブル)
曲目 | [第1部] 日本の音楽
葉加瀬太郎: 情熱大陸
山田耕作: 赤とんぼ
岡野貞一: もみじ
久石 譲: となりのトトロ
久石 譲: ぶたたび (千と千尋の神隠しから)
星野 源: 恋
芥川也寸志: 弦楽のための三楽章「トリプティーク」

[第2部 | 音楽で世界旅行をしよう]
ヘンデル=ハルヴェルセン編: パッサカリア (ドイツ)
A.C.ジョーピン: イパネマの娘 (ブラジル)
アイルランド民謡:
ロンドンデリー (アイルランド)
K.パデルト: バイレーツオペラリアン (アメリカ)
L.ハーライン: 星に願いを (アメリカ)
J.ハイドン: 弦楽四重奏曲「皇帝」より
第2楽章 (オーストリア)
L.V.ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲
「セリオーン」より第1楽章 (ドイツ)

◎トーク「音楽と法律」
ゲスト | 不破佳介 (弁護士)

11.3 (土・祝)

◎コンサート
出演 | 小笠原優子 (Vn)、神谷 舞 (Key)
曲目 | G.F.ヘンデル: 「水上の音楽」より
アラホーンパイ
M.T.パラディス: シチリアーノ
滝 廉太郎: 荒城の月
B.スメタナ: 「我が祖国」よりモルダウ
J.シュトラウスII世: 美しく青きドナウ
G.ホルスト: 「惑星」より木星
C.D.ビュッシー: 月の光
井上武士: 海
J.ブラームス: ハンガリー舞曲第5番

◎トーク「音楽と宇宙」
ゲスト | 西澤 淳
(名古屋大学高等
研究院特任講師)



11.10 (土)

◎コンサート
出演 | クインテットレガロ (レジデンス・アンサンブル)
曲目 | J.イベール: 3つの小品
D.ミヨー: 組曲「ルネ王の暖炉」より
R.ロジャース: サウンドオブ
ミュージック (第1部のみ)
G.ビゼー: カルメン (第2部のみ)

◎トーク「西洋音楽と日本芸能」
ゲスト | 西川千雅 (西川流家元・愛知淑徳大学非常勤講師)

12.1 (土)

◎コンサート
出演 | パッション4 [安田祥子 (Vn)、波馬朝加 (Vn)、
景山 奏 (Va)、佐古健一 (Vc)]
曲目 | J.ハイドン: 弦楽四重奏曲「皇帝」より第2楽章
美空ひばり: 川の流れるように
八木節 / ソーラン節
デンマーク民謡より
唱歌メドレー (ふるさと、海) ほか

◎トーク「音楽と社会学」
ゲスト | 中根多恵 (愛知県立芸術大学准教授)



プロジェクト 「パノラマ庭園 — 移ろう地図、侵食する風景 —

PROJECT "PANORAMA GARDEN - Changing Map, Melting Landscape -"



2016年より続くタイトル「パノラマ庭園」のもと、会場となる港まちエリアをひとつの「庭」に見立て、作庭するようにまちにアーティストが入り込んでいきます。2018-19年では、2年に渡り継続するプロジェクトとして、「地図」や「風景」をキーワードに、港まちのこれまで、そしてこれからと移り行く様相そのものについて探求していきます。「地図」は現在地を示す記号的側面とともに、土地の移り変わりを記録（アーカイブ）する機能を持ち合わせます。アッセンブリッジ・ナゴヤがスタートして3年を迎えますが、その間も港まちの風景は動き続けています。数多くの商店が閉店し、家屋が取り壊されると同時に、新たな建物がつくられながらもなお、空き地や空き家は増え続け、まちの風景は刻々と変化しています。2016年からアーティストユニット・L PACK.を中心にさまざまな人びととともに「まちの社交場」として開いてきた「UCO (旧・潮寿司)」や、2015年に手芸店を改修しウィンドーギャラリーとして継続的に展示を行っている「Botão Gallery」、その並びの展示スペース「つむぎ (旧・いずみや染物店)」、この連なる3軒も2018年10月をもって閉鎖し、2018年末までに取り壊されることが決まりました。そのようなまちの変化を受け止めながらも小さなアクションを起こし続け、その変化を記録し思考する媒体・プラットフォームとして、アートを軸に据えたプロジェクトを時間をかけて紡いでいきます。今年「UCO」のこれまでの活動に焦点をあてながら、これからどのようにその活動を続けていくかを模索し、記録や変容などその経過を公開します。また2019年秋に新作を発表予定のアーティストのこれまでの作品や、始動しているプロジェクトの断片を紹介します。

Under the title PANORAMA GARDEN, which remains the same since 2016, The Nagoya Port area continues to function as a garden where artists and artworks make interventions to change its landscape. In 2018-2019, over two years as a project-in-progress, we explore the phases of the Nagoya Port area moving onto the future, having "map" and "landscape" as keywords. Alongside its signifying aspect to indicate the present location, "Map" also has a function to archive the changes of land. It has been three years since Assebridge NAGOYA was inaugurated, and the landscape of the Nagoya Port area never stopped transforming during this period. Many trades have ceased their businesses and empty houses are being demolished. Although new buildings are also erected, empty lots and abandoned houses are increasing and the townscape keeps changing. **The collectively-run space UCO (former Sushi Bar Ushio), which has been serving as a hub for social circle in the town since its opening in 2016 led by the artist unit L PACK., the window gallery Botão Gallery, which is a renovated ex-haberdashery constantly holding exhibitions from 2015, and the adjacent exhibition space "Tsumugi" (former Kimono Make-over Shop Izumiya), are all to be closed in October, and will be demolished by the end of 2018.** While accepting such changes in the town, we take actions to develop long-term, art-based projects as a medium and a platform to record and think those transformations. This year, by focusing on the trajectory of "UCO", we present records and changes of the activity and explore how we could potentially continue such exercises. Also, a selection of previous works and some fragments of project-in-progress of the participating artists are introduced, prior to the presentation of their new works scheduled in 2019.

企画 | 服部浩之、青田真也、吉田有里
Planning | Hiroyuki Hattori, Shinya Aota, Yuri Yoshida

Artist

碓井ゆい Yui Usui

L PACK. エルパック

山本高之 Takayuki Yamamoto



写真上から、碓井ゆい《Empty names》2013 写真 | ミヤギフシ
L PACK. 《UCO》2016- 写真 | 柚土鉄夫、山本高之《山月記》2016

2018.10.6(土) - 12.2(日)

会期中の木曜、金曜、土曜、日曜、祝日開場

入場
無料

Open Thursday to Sunday and Holiday

11:00-19:00

休場日 | 月曜、火曜、水曜

Closed Monday to Wednesday

会場 | 港まちポットラックビル [MAP①]
[アッセンブリッジ・ナゴヤ総合案内]、
UCO (旧・潮寿司) [MAP②]
[*ただしUCOは10.28(日)まで]

Venues | Minatomachi POTLUCK BUILDING
[General Information Center],
UCO (Former Sushi Bar USHIO)
[Only UCO, open until 10.28 Sun.]

入場無料

PROGRAM 会期中プログラム

*プログラムの詳細やその他のイベントは、ウェブサイトなどでお知らせします。

●PROJECT

L PACK. 《UCO》

10.28(日)
まで

約20年間、空き家になっていた旧・潮寿司。プレイメントから「空き家再生スクール」を経て息を吹き返した空間が、アッセンブリッジ・ナゴヤ2016/2017と継続しながら、カフェを中心に人びとが集う「社交場」として開かれています。惜しくも取り壊しとなるこの場所から生まれたさまざまな取り組みやコミュニティを記録/継続するためのプロジェクトへと、活動を広げます。

会場 | UCO (旧・潮寿司) [MAP①]



●TALK

碓井ゆい
アーティストトーク

無料

Artist Talk by Yui Usui

碓井ゆいによる展示会場でのアーティストトーク。制作プロセスや作品について、また2019年に発表する新作の制作に向けて話を聞きながら作品を鑑賞いただけます。

10.6(土) 16:00-16:30

会場 | 港まちポットラックビル 3F [MAP①]

アーティスト | 碓井ゆい

定員 | 20名 (予約不要)

参加費 | 無料

地域美学スタディ

要
ブリッジ
パス

Regional Aesthetics Studies

本展を読み解くためのトークシリーズ。近年、地方都市を拠点とする建築家やアーティストが増加し、地域のコミュニティに根ざした活動や公共性・社会性が高いアートプロジェクトのあり方が各地で問われています。「地域」がフォーカスされる今、改めて有効な社会とアートのあり方を模

索します。今回はUCOの取り壊しについてを主題として、都市や地域の移り変りとアートプロジェクトにおける「場」のあり方について、アート、建築、公共、哲学、人類学の観点から検証します。

会場 | 港まちポットラックビル 1F [MAP①]
定員 | 各回30名 (予約不要)
参加 | ブリッジパスが必要になります

vol.8 「UCOラウンドテーブル：
場所をつくること/継続すること」

10.6(土) 17:00-19:00

ゲスト | 小山田 徹 (アーティスト)
篠原雅武

(京都大学非常勤講師/哲学・公共空間論・環境思想)

vol.9 「UCOラウンドテーブル：
残すこと/記録すること」

10.7(日) 14:00-16:00

ゲスト | 佐藤知久 (京都市立芸術大学准教授/文化人類学)
矢口克信 (現代美術家)



山本高之
リサーチワークショップ・
公開ミーティング

無料

Research Workshop and Open Meeting
by Takayuki Yamamoto

2019年に発表する新作の制作に向け、名古屋港を拠点に新たなプロジェクトを展開します。2017年よりアートラボあいちでスタートし、山本が調査を進めている「オリンピック」、「博覧会」について、リサーチ・ワークショップを開催します。1970年代の名古屋オリンピック誘致や、1980年代に名古屋港で開催されたデザイン博などの資料収集やインタビューを継続し、制作の過程を公開します。

11.10(土) 14:00-16:00

会場 | 港まちポットラックビル 1F [MAP①]

定員 | 15名 (予約不要)

参加費 | 無料

協力 | アートラボあいち

●EVENT

L PACK.
たとえば、
いつもより早く起きて
港街でモーニングを
食べてみるとする。

For instance, wake up earlier than usual and eat breakfast at the port town.

港まちでもおなじみのL PACK.によるモーニングイベント。この場所での開催は最後となる今回、この日限りの特別な時間を演出します。

10.7(日)、10.28(日) 7:00-10:00

会場 | UCO (旧・潮寿司) [MAP①]
定員 | 各回30名 (予約不要、定員になり次第受付終了)
参加費 | 500円 (モーニング・新聞付き)



UCOマーケット

Container Yard Market vol.2

フリーマーケット、手作りの雑貨、アーティストグッズなど、さまざまなものが集まり、来場者も出店者も楽しめるマーケットを開催。出店者も募集しています。

10.20(土) 11:00-17:00

会場 | UCO (旧・潮寿司) [MAP①]

*詳細はウェブサイトをご覧ください。



●UCO最後の3日間

UCO's Last Three Days

UCOで過ごす最後の3日間。カフェ・バー、ワークショップやライブなどさまざまな「できごと」とともに、この空間のなかで移り行く特別な時間を過ごします。
*その他のイベントは、ウェブサイトなどお知らせします。

10.26 (金) - 28 (日) 11:00-22:00 会場 | UCO (旧・潮寿司) [MAP④]

UCO's Last Three Days Schedule

10.26 (金) 19:30-	Gofish UCOの裏庭ライブ
10.28 (日) 7:00-10:00	L PACK. たとえば、いつもより早く起きて港街でモーニングを食べてみるとする。
10.28 (日) 14:00-17:00	Chap Books Club vol.03
10.28 (日) 18:30-19:30	角銅真実 こんにちはのうしお

WORKSHOP

Chap Books Club vol.03 無料

Chap Books ClubはUCOを拠点に、「C」にまつわるZINE (小冊子) を制作するクラブです。誰でも気軽に参加できるワークショップを開催し、少しずつZINEを増やしています。

10.28 (日) 14:00-17:00 (時間内自由参加)

講師 | 川村格夫 (デザイナー/Chap Books Clubリーダー)

参加費 | 無料



LIVE

Gofish UCOの裏庭ライブ

10.26 (金) 19:30-

角銅真実 こんにちはのうしお

10.28 (日) 18:30-19:30

*ライブの詳細はサウンド・ブリッジのページ (P.10-11) をご覧ください。



●RELATED PROJECT

みなとまち空き家プロジェクト

Minatomachi Vacant - houses Project

「みなとまち空き家プロジェクト」は2016年に発足し、中部地区で建築を学ぶ有志の学生とともに港まちを舞台に、空き家問題、建築活動、まちづくりに取り組むプロジェクトです。アッセンブリッジ・ナゴヤ2018期間中は、港まちで収集した建築や町のマテリアルの展示、商店の閉店、空き家やマンション建設の増加などの港まちの建築にまつわる変遷のリサーチ、大学生が調査・企画・設計・施工を行うラボの公開を、活動の拠点にしている旧・喫茶店千代田で展開します。

日時 | 会期中の土曜、日曜 11:00-19:00
[*ただし11.10 (土)、11.11 (日) は公演のため休場]

会場 | 旧・喫茶店千代田 [MAP④] (予定)

企画 | 米澤隆建築設計事務所

協働 | NAGOYA Archi Fes 2018

*会場が変更となる場合があります。
詳細はウェブサイトをご覧ください。



PROFILE



《our crazy red dots》2017 写真 | 上野則宏
第一生命保険株式会社 所蔵

碓井ゆい Yui Usui

1980年東京都生まれ、埼玉県在住。

社会で見過ごされてきたできごとや歴史を綿密なリサーチによって掘り下げ、身近な素材や手法を用いて彫刻や絵画、インスタレーション作品を制作。アッセンブリッジ・ナゴヤ2016では、女性の社会的地位や賃金の発生しない労働について、刺繍やオーガージーによる愛らしい手仕事により言及した作品シリーズ「shadow work」を旧・名古屋税関港察で発表した。

2019年に発表する「港まちの女性と労働」についての新作に向けて、VOCA展2018でVOCA賞を受賞したキルト作品《our crazy red dots》など、女性の仕事とされてきた「手芸」を用いたこれまでの作品群を今回展示する。

WEB | yuiusui.com



L PACK. (UCO) 2016-

L PACK. エルパック

小田桐奨と中嶋哲矢のユニット。

「コーヒーのある風景」をテーマにアートやデザイン、建築、民藝など領域を横断し、コミュニケーションの場を創造する。名古屋では、あいちトリエンナーレ2013期間中、「NAKAYOSI」名義で《VISITOR CENTER AND STAND CAFE》を運営。

アッセンブリッジ・ナゴヤでは、建築家や「空き家再生スクール」の参加者らとともに約20年間空き家だった旧・寿司店を《UCO》として再生。その機能を受け継ぎながらも人びとが集う「まちの社交場」として、継続的に開いている。

今回は、2018年末に惜しくも取り壊されることになった《UCO》のこれまでの活動のアーカイブ展示とともに、さらなる展開を見据えた「社交場」として場所の移行を試みる。

WEB | www.lpack.jp



《Lie to Me》2017

山本高之 Takayuki Yamamoto

1974年愛知県生まれ、同地在住。

小学校教諭としての経験から「教育」を制作テーマのひとつとし、子どものワークショップをベースとした映像作品の制作や、普段意識されることのない社会の制度や慣習などの特殊性や、個人と社会の関係性を問う作品を制作し、国内外で発表している。また地域コミュニティと協働して実施するプロジェクトにも数多く参加している。

今回は2019年の新作に向けて、インターネット前夜の80-90年代を「民話」として捉え、知識や知恵を引き継いでいくプロジェクトを展開する。

WEB | takayukiyamamoto.com

小山田 徹 Toru Oyamada

アーティスト/京都市立芸術大学美術学部教授

1961年鹿児島県生まれ、京都府在住。

1984年大学在学中に友人たちとパフォーマンスグループ「ダムタイプ」を結成。1998年まで舞台美術と舞台監督を担当。ダムタイプの活動と平行して、1990年からさまざまな共有空間の開発を始め、コミュニティセンター「アートスケープ」「ウィークエンドカフェ」などの企画を行うほか、コミュニティカフェ「Bazaar Cafe」の立ち上げに参加。東日本大震災以降の女川での活動をもとにできた「対話工房」のメンバーでもある。

篠原雅武 Masatake Shinohara

京都大学非常勤講師/

哲学・公共空間論・環境思想

1975年神奈川県生まれ、大阪府在住。

京都大学人間・環境学研究所博士課程修了。

単著に『公共空間の政治理論』(人文書院、2007年)、『空間のために』(以文社、2011年)、『全-生活論』(以文社、2012年)、『生きられたニュータウン』(青土社、2015年)、『複数性のエコロジー』(以文社、2016年)、『人新世の哲学』(人文書院、2018年)。翻訳書も多数手がける。2016年のヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館の制作委員(審査委員特別賞)。

佐藤知久 Tomohisa Sato

京都市立芸術大学

芸術資源研究センター専任研究員/准教授

1967年東京都生まれ、京都府在住。

専門は文化人類学。AIDS/HIVをめぐる人類学や、ドラッグ・クイーン研究などを経て、現在は、出来事とその経験を記録・継承するための活動と組織、記録メディアとアーカイブのあり方をめぐる研究を、震災と現代美術を軸に行っている。主な著書に『フィールドワーク 2.0』(単著/風響社、2013年)、『コミュニティ・アーカイブをつくらう!せんだいメディアテーク3がついにちをわすれないためにセンター奮闘記』(共著/晶文社、2018年)などがある。

矢口克信 Katsunobu Yaguchi

現代美術家

1978年茨城県生まれ、同地在住。

2008年に水戸市内の取り壊し寸前の民家を舞台に「小料理喫茶ワシントン」を開業。その傍らローカル新聞の発行やお祭りの開催、近隣住民との共同制作などの社会実践を通じて日常において失われゆく風景や出来事を再現し、一時的な作品としてきた。2013年に「小料理喫茶ワシントン」を自ら解体し同地で活動を継続。主な記録集に『私のサントピアの解体 2015』、『サントピアの解体 2018』(ともにワシントン跡地出版)などがある。

WEB | www.katsunobuyaguchi.com

SOUND BRIDGE

サウンド・ブリッジ

音楽 / アート / パフォーマンス / カルチャー
港まちを資源としてとらえ広がる、分野横断型プログラム。



Music / Art / Performance / Culture
Interdisciplinary program maximising the resources in the Nagoya Port area

さまざまなジャンルの音楽やアート、パフォーマンス、カルチャーなど、分野を横断しながらまちに広がるサウンド・ブリッジ。

日常ではなかなか気づくことのない、たくさんの「もの」や「できごと」が港まちにもあふれています。アーティストとともに見つけたこのまちの資源をもとに、まちや空間を体感し、多様な世界観に触れるプログラムを展開します。

Crossing all genres of music, art, performance, culture and more, Soundbridge spreads over the Nagoya Port area. The town is full of things and happenings which are easily overlooked in everyday life. Based on the resources found with the artists, the program is designed to feel the town and its space physically and to be exposed to diverse ways of seeing the world.

PROGRAM 会期中プログラム

Aokid OVER THE RAIN boy

踊ったり、歌ったり、何かに触ったり、その場でふるまいを探したり、時に対話をしながら進むストーリー。「下見をした日は雨でした」。港まちで見聞きしたものがAokidの経験に重なりあい、それぞれの出来事は関連して、自立して、集まった人びととの関係の中で変容していきます。

10.20 (土)

- ① 11:30-11:45 会場 | 築地公設市場 [MAP⑥]
 - ② 14:30-15:15 集合 | 水族館南側緑地 [MAP⑥]
 - ③ 17:30-18:10 会場 | UCO (旧・潮寿司) [MAP④]
- 出演 | Aokid
 入場 | 無料 (③のみワンドリンクオーダーが必要になります)
 定員 | ③のみ20名 (予約不要、定員になり次第受付終了)
 *②の雨天時の開催についてはウェブサイトなどお知らせします。



Gofish UCOの裏庭ライブ

Gofish Live at the UCO's Backyard

港まちの社交場UCOの裏には静かで気持ちの良い庭があります。普段は扉が閉じられている裏庭で、秋の夜長に似合うアコースティックライブを開催します。

10.26 (金) 19:30-

会場 | UCO (旧・潮寿司) の裏庭 [MAP④]
 出演 | Gofish
 定員 | 30名 (予約不要、定員になり次第受付終了)
 入場 | ブリッジパスとワンドリンクオーダーが必要になります

[カレーの販売を行います]
 テライショウタの「カレーミーティング」がUCOに出張。カレーの販売を行います。
 販売時間 | 18:00- *限定30食

*受付開始は開演の30分前からです。
 *雨天時の開催についてはウェブサイトなどお知らせします。



角銅真実 こんにちはのうしお

Manami Kakudo Hello, UCO

アッセンブリッジ・ナゴヤ2017

「みなと音めぐり」にてUCOで演奏を行った角銅真実が、「UCO最後の3日間」の最終日にUCOを舞台にした作品を上演します。横手ありさとともにUCOの声に耳を傾けて、対話をして、一緒に歌ったり動いたりする、音のパフォーマンス。

*「UCO最後の3日間」についてはアートのページ (P.08) をご覧ください。

10.28 (日) 18:30-19:30

会場 | UCO (旧・潮寿司) [MAP④]
 出演 | UCO、角銅真実、横手ありさ
 空間構成 | 山城大督
 定員 | 20名 (予約不要、定員になり次第受付終了)
 入場 | ワンドリンクオーダーが必要になります



山下残 大行進

Zan Yamashita A GRAND MARCH

2010年初演、山下残の代表作『大行進』をかつてモダンなカフェとして賑わった旧・喫茶店千代田にて上演します。言葉が発せられ、身体が動き、物語が起こり、ダンスが生まれる。斬新な切り口で構成される山下残の作品は、ダンスの既存概念を覆します。そして今年より開始するリサーチと制作を経て、2019年には港まちで新作を発表します。

11.9 (金) - 11.11 (日) 19:00-19:30

会場 | 旧・喫茶店千代田 [MAP⑥] (予定)
 演出・出演 | 山下残
 美術 | カミケタクヤ
 定員 | 各回20名 (予約不要、定員になり次第受付終了)
 入場 | ブリッジパスが必要になります
 *全席自由。受付開始は開演の30分前からです。
 *会場が変更となる場合があります。
 詳細はウェブサイトをご覧ください。



石若 駿 × 浅井信好 ライブセッション

Shun Ishiwaka and Nobuyoshi Asai Live Session

元寮の空間にて行う、ドラマー・石若駿とダンサー・浅井信好による回遊型ライブ。石若駿はドラムセットを中心に自身が今考える打楽器の表現を用い、浅井信好は高い集中力の身体表現を用いて、それぞれが空間とお互いの表現に呼应しながら、パフォーマンスを生み出していきます。この場かぎりの時間と空間を存分に使った音とダンスのセッションです。

11.17 (土) 19:00-21:00

会場 | 旧・名古屋税関港寮 [MAP⑦]
 出演 | 石若 駿、浅井信好
 定員 | 40名 (予約不要、定員になり次第受付終了)
 入場 | 500円、別途ブリッジパスが必要になります
 *受付開始は開演の30分前からです。



港まちブロックパーティー

Minatomachi Block Party

アッセンブリッジ・ナゴヤ2018 最終日に行うパーティー。ブロックパーティーとは、ブロック (街区) の住民が集まって行う地域のお祝いや祭りを意味します。昔から港まちは世界中の人びとやものが行き交ってきた場所です。「港まちブロックパーティー」では、DJ、ラッパー、ドラァグクイーン、アーティストなど、さまざまなパフォーマーが集います。世代を超えて参加でき、みんなで踊りながら楽しむ祭りです。

12.2 (日) 14:00-20:00

会場 | 旧・名古屋税関港寮 [MAP⑦] ほか
 入場 | ブリッジパスが必要になります
 *出入り自由です。
 *詳細は決まり次第、ウェブサイトなどお知らせします。



PROFILE



Aokid アオキッド

ダンサー / アーティスト

ブレイクダンスをルーツに、シアターピースやパフォーマンス、イベント企画のほか、ドローイングやインスタレーションの制作を行う。他分野のアーティストとの共同制作も多数。2016年『フリフリ』で横浜ダンスコレクションコンペティション | 審査員賞受賞。



Gofish ゴーフィッシュ

シンガー・ソングライター

名古屋を拠点に活動するハードコア・バンド「Nice View」のテライショウタによるソロ・ユニット。バンドとは異なるアコースティックギターと歌声によるシンプルな構成での温かいアンサンブルが特色。テライショウタとして音楽とスパイスの宴「カレーミーティング」や「カレーとノイズ」も主催。



角銅真実 Manami Kakudo

音楽家 / 打楽器奏者

長崎県生まれ。打楽器、自身の声を用いて、バンドceroをはじめとする様々なライブサポート、作品制作に携わるほか、CM、映画、ダンス作品の音楽制作など、作家としての自由な表現活動を国内外で展開している。



横手ありさ Arisa Yokote

シンガー・ソングライター

確かな歌唱力と豊かな表現力でさまざまなグループ・ボーカリストとして参加。舞台作品への楽曲提供、障害のある子供達との音楽交流やワークショップ、アジア各地へのフィールドワーク、鳥唄の唄い手など、活動範囲は多岐に渡る。



山下残 Zan Yamashita

振付家 / 演出家

1990年代より実験的で野心的な舞台作品の発表を続ける。代表作に、100ページの本を配り観客がページをめくりながら本と舞台を交互に見る『そこに書いてある』、スクリーンに映写される呼吸の記号と俳句のテキストを身体とあわせて見る『せきをしてもひとり』など。『せきをしてもひとり』で京都芸術センター舞台芸術賞受賞。



石若 駿 Shun Ishiwaka

ドラマー

幼少からクラシックに親しみ、13歳よりクラシックパーカッションを始める。これまでに日野皓正、ジェイソン・モラン、コーリー・キングなど数々のアーティストと共演。2018年、くるりのライブサポート、レコーディングにも参加。ジャズを中心にクラシック、現代音楽、新曲の初演も行う。



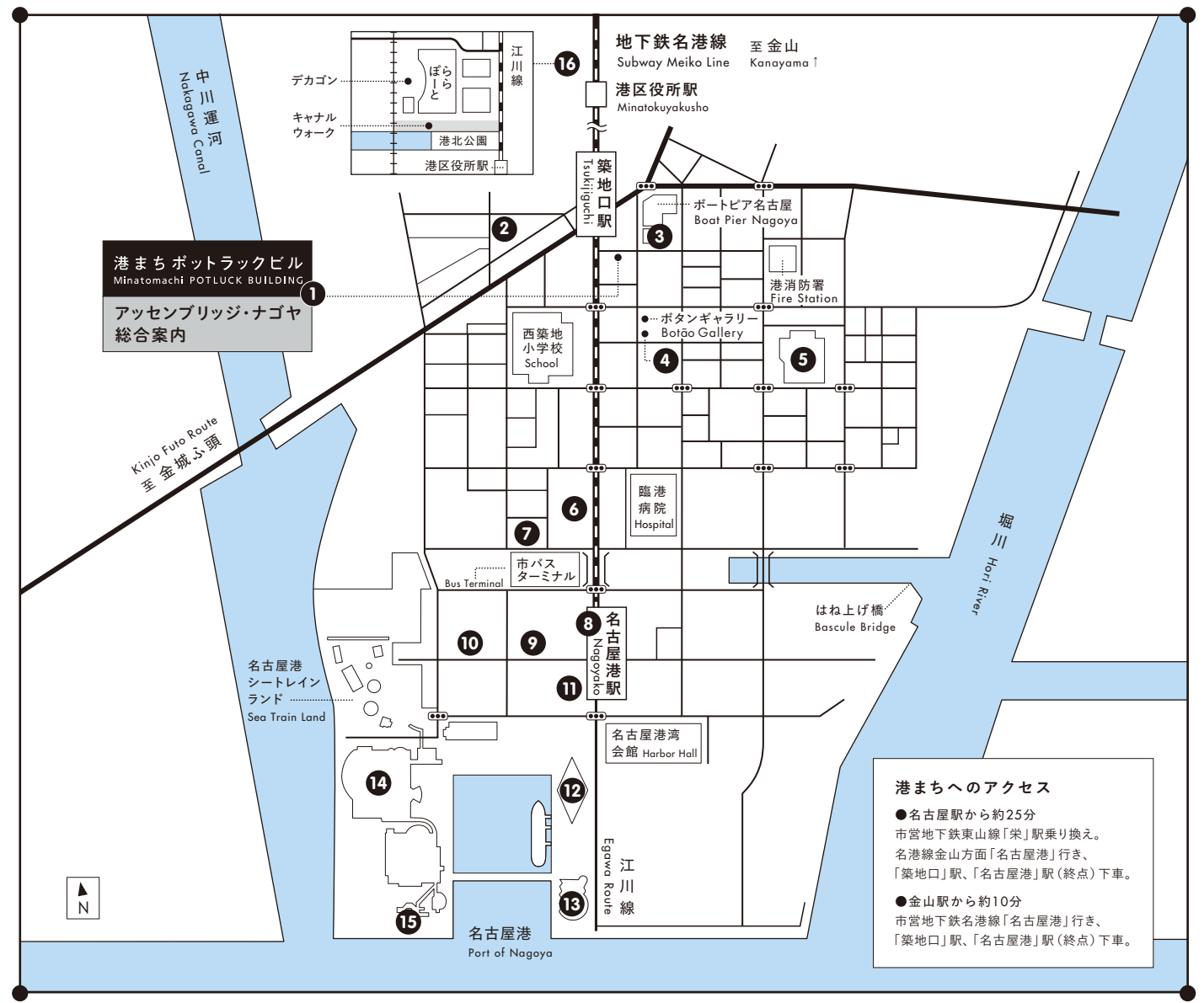
浅井信好 Nobuyoshi Asai

振付家 / 舞踏家

ストリートダンサーとして国内外のコンテストで優勝。数々のアーティストの振付を行う。2005-2011年山海塾に所属。2011年に文化庁在外研修員としてイスラエルのバットシェバ舞踏団へ派遣。2016年に帰国後、名古屋を拠点に「月灯りの移動劇場」を主宰。ダンスハウス「黄金4422BLDG.」の設立を行う。

Table with columns:開催日 (Date), 開催時間 (Time), 会場 (Venue), M | MUSIC A | ART S | SOUND BRIDGE (Category), *は入場無料。 (Free admission), ページ (Page). Contains event listings from Oct 6 to Dec 2.

ARTプロジェクト「パノラマ庭園」移ろう地図、侵食する風景 ↓ 2020年



港まちへのアクセス
●名古屋駅から約25分
市営地下鉄東山線「栄」駅乗り換え。
名港線金山方面「名古屋港」行き、
「築地口」駅、「名古屋港」駅(終点)下車。

* [M] MUSIC [A] ART [S] SOUND BRIDGE

16 numbered location cards with photos and descriptions: 1. アッセンブリッジ・ナゴヤ総合案内, 2. 慶和幼稚園, 3. 築地公設市場, 4. UCO (旧・潮寿司), 5. 築地神社, 6. ばあば工房, 7. 旧・名古屋税関港察, 8. 名古屋港ギャラリー, 9. 旧・喫茶店千代田, 10. うどんDINING釜半, 11. 珈琲物語, 12. ポートハウス, 13. 名古屋港ポートビル, 14. 名古屋港水族館, 15. 水族館南側緑地, 16. みなとアクルス